

東京大学 定量生命科学研究所 助教 募集要項

身分：助教 1名

契約期間：令和8年7月1日（採用日は応相談）～令和9年6月30日

更新の有無：更新する場合が有り得る（最終雇用期間満了予定日：令和10年6月30日）
更新は1年毎に行い、予算の状況、従事している業務の進捗状況、契約期間満了時の業務量、勤務成績、勤務態度、健康状況等を考慮のうえ判断する。

試用期間：採用された日から14日間

就業場所：東京大学 定量生命科学研究所（東京都文京区弥生1-1-1）

変更の範囲：本学の指定する場所（配置換又は出向を意に反して命じられることは原則ない。詳細は東京大学教員の就業に関する規程第4条による。）

所属：大規模生命情報解析研究分野 ※業務の都合により変更することがある。

業務内容：次世代シーケンサから得られるマルチオミクスデータを用いた情報解析手法の構築、または転写制御機構解明のための大規模データ分析に関する研究に取り組む。学生指導（日本語及び英語）及び研究室の運営補助も含む。

変更の範囲：配置換、兼務及び出向を命じることがある（意に反して命じられることは原則ない。詳細は東京大学教員の就業に関する規程第4条による。）

就業日：週5日（月曜日～金曜日）

就業時間：専門業務型裁量労働制（1日7時間45分とみなされる。）

休日：土・日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）

休暇：年次有給休暇、特別休暇等

賃金等：年俸制を採用し、業績成果手当を含め月額40万円～50万円程度（資格、経験等に
応じて決定する）

通勤手当（支給要件を満たした場合。上限55,000円/月）

加入保険：法令の定めるところにより、文部科学省共済組合、雇用保険に加入

応募資格：1）着任までに関連分野で博士の学位を有するもの

2）以下のいずれか1つ以上の分野における専門性と業績を有すること

- ・大規模な次世代シーケンサデータの分析による知見獲得
- ・エピゲノム・トランスクリプトーム情報を入力とした深層学習モデルの開発
- ・その他、ゲノム関連情報を入力とする情報解析手法の開発

3）学生指導及び研究室運営に必要な語学力（日本語及び英語）を有すること

提出書類：1）東京大学統一履歴書（以下のURLからダウンロードし作成すること。）

<https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html>

※メールアドレスの記載必須（連絡には電子メールを使用します。）

2）業績一覧（様式は自由）

3）希望する研究内容の詳細（様式自由）

4）学生に対するセクハラ・性暴力等を原因とする過去の刑事罰、行政処分及び懲戒処分にかかる申告書

※様式はこちらよりダウンロードしてください。

<https://www.iqb.u-tokyo.ac.jp/iqb/wp-content/uploads/2024/07/74b95afce430dbc62dfa84583547c57f.pdf>

【英語版】

<https://www.iqb.u-tokyo.ac.jp/iqb/wp-content/uploads/2024/07/d72b90a55336db9d10b28b919e28b66d.pdf>

提出方法：下記宛先に郵送またはメールで送付してください。

※応募書類は返却しませんので、予めご了承ください。

※履歴書にはメールアドレスの記載必須。（連絡には電子メールを使用します。）

メールタイトル冒頭に【助教応募】と記載してください。

応募締切：令和8年3月31日必着（適任者が見つかれば次第締切ります）

書類選考の上、合格者に対し面接日を通知いたします。

問い合わせ先：〒113-0032 東京都文京区弥生1-1-1

（書類提出先） 東京大学 定量生命科学研究所 大規模生命情報解析研究分野
rnakato◆iqb.u-tokyo.ac.jp（◆を小文字@に置き換えて下さい）

募集者名称：国立大学法人東京大学

受動喫煙防止措置の状況：敷地内禁煙（屋外に喫煙場所あり）

その他：・取得した個人情報、本人事選考以外の目的には利用しません。

・「東京大学男女共同参画加速のための宣言（2009.3.3）」に基づき、女性の積極的な応募を歓迎します。

・採用時点で、外国法人、外国政府等と個人として契約している場合や、外国政府等から金銭その他の重大な利益を得ている場合、外為法の定めにより、一定の技術の共有が制限され、結果として本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性があります。このような場合、当該契約・利益については、職務に必要な技術の共有に支障のない範囲に留める必要があります。